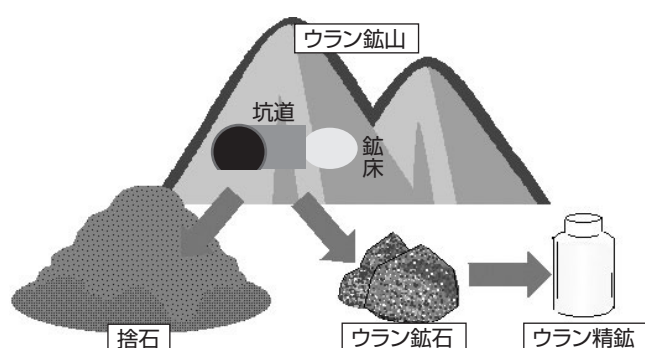


人形峠製レンガの測定データを公表します

人形峠レンガ加工場は、昭和30年代前半に行われたウラン探鉱に伴う坑道掘削により発生した土石（捨石）の一部を有益なものとして使うため、この捨石をレンガに加工するため建てられた工場です。



【レンガ完成品】

【ウラン鉱山】

捨石: 鉱床まで坑道を掘削した際に掘り出した岩石・土砂（坑口付近の捨石堆積場にて保管）
⇒レンガに加工
※旧貯鉱場で保管されていたもの（ウラン鉱石が含まれている部分）については、平成17年にアメリカに運び精錬して有効利用されました。

平成20年4月、鳥取県三朝町内に人形峠レンガ加工場が完成し、4月から5月にかけて試験用レンガがつくられましたが、（独）日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センターでは、安全性が確実に確保できているかどうかの正当な判断を行うため、第三者機関（日本原子力研究開発機構とは関わりがなく、中立的に得られたデータによりありのままの分析評価を行なう機関）である（財）原子力安全技術センターに依頼して各種の試験を実施し、9月に報告書が作成されました。

また、20年7月には、三朝町および岡山大学病院三朝医療センターの協力により、同医療センター内で試験用レンガを使った2メートル四方の模擬歩道が敷設され、放射線量などの測定が行なわれています。

ここでは、これらの試験によって得られた測定データを皆様に公表させていただきます。

【人形峠製レンガの製品の形状・性能】

人形峠製レンガの形状、性能は、ホームセンターなどで販売されているもの（セメント固化による加工）と変わりません。

○寸法: 21×10×6cm ○重量: 約2.6kg ○強度等の性能

圧縮強さ: 18.3ニュートン／平方ミリメートル（JIS普通レンガ2種規格: 15以上、同3種規格: 20以上）

吸水率 : 11.6パーセント（JIS普通レンガ2種規格: 15以下、同3種規格: 13以下）

○土壌汚染対策法の基準値以上の特定有害物質は、確認されていません。

（参考）一般的な放射能濃度

マイナスイオン食器	0.150	ベクレル／グラム
研磨剤	0.200	ベクレル／グラム
人形峠製レンガ	0.57	ベクレル／グラム
靴下（繊維練りこみ）	0.700	ベクレル／グラム
消臭塗料	0.820	ベクレル／グラム
サポーター、リストバンド	0.940	ベクレル／グラム
マフラー触媒	3.3	ベクレル／グラム
耐火物レンガ	3.5	ベクレル／グラム

日常で使われている様々な物品にも自然放射性物質は含まれています。

（独）放射線医学総合研究所自然起源放射性物質データベースより抜粋（人形峠製レンガを除く）